



男女共同参画社会の実現に向けて ～地域にねざす男女共同参画～

下記のとおり男女共同参画セミナー(入場無料)が開催されます。是非、たくさんの方に参加いただければと思います。

日時 平成18年11月30日(木) 午後6時30分受付 午後7時開会

会場 西柘植公民館ホール

講師 鈴山 雅子さん(三重県男女共同参画センター フレンテみえ所長)

『男女共同参画社会の実現に向けて～地域にねざす男女共同参画～』

寸劇 WAIWAIびおら(伊賀支所管内女性団体)

『いつまで男社会?』

【お問い合わせは 伊賀支所 人権同和課 電話 45-9108】



ヤマギシだより ～私の職場紹介～

私は50代半ばで、職場は春日丘にある”東部養豚場”です。メンバーは青年3人と、30～50代のお父さんお母さん11人。職場の運営は、各自の個性や希望を出し合い、見合いながら役割分担しますが、日々変わる職場事情に合わせて、補い、入り合って臨機応変に進んでいきます。私の役は”職場のお母さん”として、みんなの身の回りのお世話をすること：洗濯、美化、茶菓の用意etc. 時には豚の餌やりも。この村づくりに参画するまでは、4人の子育て、専業主婦として家庭作りしてきた私が、今は養豚場で職場づくり。力の及ばない事ばかりですが、やりたい事だらけの毎日。皆が養豚を思い切りやれるように、私は何がやれるかと考え、私も思いきりやらせてもらってます。最近よく見聞きする”男女共同参画”という言葉。私の職場はすでに、そうなっているなあと感じるのです。

【村のことでのお問い合わせは TEL45-5550 (村人窓口) へお気軽にどうぞ】

編集後記

伊賀盆地にも、そろそろ冬支度の気配が感じられます。まちづくり協議会も上半期にイベント事業が集中しており、10月の壬生野まつりも皆様のご支援を頂き盛大に終えることが出来ました。下半期は、12月のクリーン作戦(環境美化活動)をはじめ交通網調査結果の市への提言、各地区人権地区別懇談会との連携などが計画されています。

また、壬生野まつりアンケートでは『気軽に地域の人と接する場がほしい』というご意見を頂きました。毎週土曜日の午前中には、壬生の里2階の協議会事務所で”ときめきサロン(図書・喫茶コーナー)”が無料で運営されています。サロンの雰囲気づくりはあなた次第です！是非一度お越し下さい！

広報公聴実行委員会では、地域活動などに関わる記事を募集しております。地域の皆様に、ご紹介頂ける内容がございましたら是非ご投稿下さい。(但し、記事の取扱は編集委員にご一任頂きます。)

編集委員 居附秀樹 宮田美智子 増田裕充 塚本正子 渡部税子 中林豊 新村由美子
三根久美子 高橋大輔 梅田佳生 山本眞司

◇◇◇ご意見・お問い合わせは下記までお寄せ下さい◇◇◇

発行 壬生野地域まちづくり協議会 広報公聴実行委員会
事務局 三重県伊賀市川東 1659-5 壬生野福祉ふれあいセンター内
Tel・Fax 0595(45)6270
E-mail tokimeki@ict.ne.jp URL http://www.mibuno.net



コミュニティ壬生野 第20号



壬生野地域まちづくり協議会広報

平成18年11月1日発行

INFORMATION

2006年

壬生野まつり大盛況!!



10月8日(日)～9日(祝)の両日にわたり、壬生野小学校体育館で当協議会主催による“壬生野まつり”を開催し、昨年の“壬生野文化まつり”を大きく上回る約380名のご来場を頂きました。

この“壬生野まつり”は昨年作品展覧会を中心に開催した“壬生野文化まつり”を拡大して、ユニバーサルデザインや消費者生活

コーナー、即売会や各種体験コーナー、各種パネルの展示に加えて、“ときめきサロン”を臨時開設し喫茶コーナーやビデオ上映を行うなど、よりみなさんに楽しんでいただける「壬生野のおまつり」を目指して開催しました。【詳細は2面・3面に掲載】

ご来場いただいたみなさんからは、『今後も地域に根ざした事業をお願いします!』、『子供から大人まで、ここに住んでいて他の人に自慢できるようなまちづくりを、どんどん行ってほしい!』、『今回のような壬生野まつりを、今後も是非続けてください!』といった励ましのお言葉を多数いただきました。来年以降も是非、よりみなさんに楽しんでいただける“まつり”に発展させていきたいと思っております。



今年もたくさんの人、作品が集まりました。

壬生野まつり特集！！

たくさんの人、作品、そして笑顔が集まった壬生野まつり。1面に引き続きその様子をお伝えします。又、壬生野まつりにおいて実施させていただいたアンケートの結果をこのコミュニティ壬生野第20号と同時に届けます。壬生野まつりに出展いただいた全作品をホームページに掲載していますのでどちらのほうも是非ご覧ください。



第1回壬生野まつりのお礼にかえて

会長 山本 和生

今年は台風も少なく、確実に秋が深くなってきました。好天に恵まれた10月8・9日、第1回壬生野まつりは出展出品いただいたみなさんの傑作・逸品の多さに加え、400名近くの入場者・観覧者のおかげをもちまして無事盛会裡に終了することができました。

又、会場の設営からまつりの運営に亘ってまちづくり協議会、各区、行政のみなさんの力強いご協力をいただき心からお礼を申し上げます。

さらに、産業・交流委員会の物品販売、ビデオ放映、綿菓子づくり体験コーナー、コースターづくりなど、みなさんの英知が雰囲気を一層盛り上げていただいたことは特筆すべきことと言わなければなりません。

今季以降、更に工夫と検討を重ねて壬生野地域にふさわしい人の連携と匂い輝くまつりにしたいと考えています。みなさんのご協力とご尽力を切にお願いして挨拶いたします。

以上



■産業交流委員会より■

本年度から、『壬生野まつり』に拡大され、当委員会で農産物等の即売コーナーと、わたがし作り体験コーナーを設置しました。

即売会は体育館玄関において、ヤマギシの卵やパンをはじめとする農産物や加工品の販売。又、わたがしコーナーではご来場いただいた子供さん自らの手で、わたがしを作っていただきました。

いずれも、ご利用いただいたみなさんに大好評でした。

■人権パネル展示■



【壬生野まつりアンケート抜粋】
「世界人権宣言の額、読みたくなる展示でした。『法のもとに』とか『権利』とかなくても、人間は本来、幸せに生きられるものなのだと思います。」

【宣言文とは】

この世界人権宣言は、人権の国際的な保障をうたったもので、「生命、身体の安全、その他多くの基本的人権について」示している。「すべての人がどんな差別も受けることなく、これらの人権を持つことができるようにすべきである。」と宣言している。第二次世界大戦の反省を踏まえ、1948（S23）年12月10日に国際連合で採択された。



■コースター作りコーナー■

誰もが参加できる壬生野のまつり。「一人でも多くの参加者を、ひとつでも多くの作品を」との思いの事務局長さんの熱意に動かされての参画でした。立ちづくめの1日半で足が少し痛くなりましたが、たくさんの子供たちが参加してくれて大きな音がドンドン（少し気が引けましたが）！！「これははまりそうやな！」、「ストレス解消になるな！」、と言うお母さんたち。来年も又、自分なりの作品をひとつでも多く、何らかの形で参加したいと思っています。（希望ヶ丘 渡部）



■健康福祉委員会より■

連日会議を重ね（委員会3回 小委員会3回 事務折衝4回）、今回、皆でユニバーサルデザインの商品類を持ち寄り、ユニバーサルデザインの一覧表（サンプル）を展示し、パソコンとオートプロジェクター（映写機）でスライドを上映。又、ユニバーサルデザインのまちづくりの様子を描いたビデオ「悪徳商法被害」（防犯委員会との協働）を上映しました。

体験コーナーでは来場いただいたみなさんと身近なユニバーサルデザイン（シャンプー容器のギザギザとリンス容器のツルツル）のクイズに挑戦したりと楽しいひとときを過ごしました。

又、活字が聴けるスピーチオーは、ワープロや印刷物の活字文字を同じ紙面に印刷されたSPコードから音声で読み上げる画期的な紙情報のユニバーサルデザインです。



掲示板 その1

スポーツの秋 様々な行事が行われています



【ときめきサロン予定表】

図書コーナー 喫茶コーナー開設中 是非みなさんお立ち寄りください！

～窓口運営実行委員会～

11月 4日（土）	8:30～12:00	立山忠雄 五百田正一 古川早織
11月 11日（土）	8:30～12:00	柴原長生 三根久美子 川口浩哉
11月 18日（土）	8:30～12:00	福森晋 南出ゆう子 上林健作
11月 25日（土）	8:30～12:00	北大路順信 田中智代 北出佳子
12月 2日（土）	8:30～12:00	宇藤和人 五百田佳子 松村幸代

「ときめきサロン」場所：壬生の里 2階 協議会事務所

壬生野保育園運動会

10月7日、壬生野保育園では、「きらきらがいっぱい！大好き、私たちの保育園」というテーマのもと運動会が行われました。当日は曇り空ではありませんでしたが、みんなが一生懸命、勝敗にとらわれず自分の力を発揮しました。全体遊戯



ではおうちの方と一緒に色塗りをした鳴子を持って“よさこいソーラン”を踊りました。84名の園児が保育園の園庭を走ったり、おうちの方と一緒に競技をしたり、時間が過ぎるのも忘れるひとときで、どの子もみんなきらきら輝き、家庭、地域、保育園が一体となった運動会でした。（壬生野保育園）



希望ヶ丘保育園運動会

9月30日、希望ヶ丘保育園の運動会が開催されました。園児達は1ヶ月余り練習した鼓笛や踊りなどを披露しました。また保護者と一緒に競技をしたり、色々なキャラクターに仮装して走る保護者の姿を見たりして、喜んでいました。（希望ヶ丘保育園）

壬生野地区第10回親睦ゲートボール大会

9月30日、壬生野地区第10回親睦ゲートボール大会が行われ、結果は優勝 川東Bチーム 第2位 川東Aチーム 第3位 西之澤Aチームでした。川東には試合運びの上手さを教えられ、西之澤チームには笑って笑っての楽しいゲートボールを見せていただきました。（希望ヶ丘 渡部）



壬生野まつりアンケート結果報告

壬生野まつりにおいて実施させていただいたアンケートの中から、主なものを紹介させていただきます。たくさんの貴重なご意見等ありがとうございました。

① 今回のまつりで印象に残ったものは何ですか？

- ・ユニバーサルデザインのコーナー〔ビール缶やシャンプーなど目の不自由な人の為の、デザインを普段から手にしていたがあまり意識していなかった〕
- ・皮コースターや綿菓子など体験できるものがあってよかった
- ・盆栽、生花、ちぎり絵、ドールハウス、木彫りが立派でした
- ・世界人権宣言のパネル〔文と絵が調和していて読みたくなるような展示でした〕
- ・古の壬生野小学校校舎の写真が懐かしかった
- ・野の生花〔身近なもので生けてあったことに感動〕
- ・子供たちの伸び伸びとした様子の写真が良かった
- ・多忙な日常の中、心休まる作品にふれる機会ができてよかった



② あなたはどのような分野に興味がありますか？

- ・絵画、写真、スケッチなど
- ・人と自然が共生・共存していくためにどんなことができるのか
- ・悪質商法、人権問題、スポーツ
- ・自然に関すること
- ・盆栽、伊勢型紙、手芸、詩、俳句、書道、折紙、
- ・新鮮な野菜や果物
- ・防犯、地域文化の保存
- ・エコライフ、廃物理用



③ まちづくり協議会にどのような事業を期待しますか？

- ・滝川まつりやノハナショウブ観察会など子供から大人まで人と自然が触れ合う機会がとて面白い
- ・今回の壬生野まつりは大変良かった。今後も是非続けて下さい
- ・農の文化を子供たちに伝えること
- ・壬生野地区全体で参加できる運動会など
- ・パソコン教室、球技大会、料理教室等地域の人たちとのコミュニケーションづくり
- ・地域の交流になる事業をどんどん行ってほしい。(市になって交流が薄くなっていくように思います)
- ・滝川の整備、遊歩道の整備
- ・ゴミのない小ざっぱりとした町にしていきたいです
- ・山登りやハイキング
- ・地域と子供たちの繋がりづくり
〔ゲートボール等の交流、安全パトロールに子供同行、河川敷公園の整備〕

